

平成31年度 数学 出題意図

1. 絶対値を含んだ関数の定積分、因数定理、正接の加法定理に関する基礎事項の理解度をみる。
2. 放物線の頂点、接線の方程式、最大値等を問うことで、2次関数の性質についての理解度をみる。
3. 数列の一般項や数列の和に関する基本事項の理解度とそれを活用する能力をみる。
4. 空間ベクトルとその演算に関する基本事項の理解度をみるとともに、空間図形をイメージし、それをベクトルによって表現できる応用能力をみる。
5. 三角関数の基本公式についての理解度をみるとともに、それを関数の最大・最小の問題などへ活用する能力をみる。
6. 対数関数を含む合成関数の微分や積分の計算を通じて、微分法や積分法に関する基本事項の理解度をみる。
7. 和事象の確率、余事象の確率といった確率に関する基本事項の理解度をみるとともに、数式で表された問題から場合の数を論理的に導き出すことができるかをみる。
8. 複素数を含む数列の扱いを通じて、複素数に関する基本事項の理解度をみる。また、数列に関する考察を論理的に表す表現力もみる。
9. 整数の十進法表記の基本性質における理解度をみる。また、桁数や上位桁・下位桁に対する考察から求めるべき値の範囲を論理的に絞り込むことができるかをみる。